

不足する専門職員の確保・育成に向けた仕組みづくり

技術支援の仕組みづくりにあたっては、市町の支援ニーズ調査も踏まえ、「(公財) 兵庫県まちづくり技術センター」を核とし、大規模水道事業体等の連携・協力、民間等の活用も含めた「オール兵庫」のしくみを検討中。

1 市町の技術支援ニーズに関するヒアリング結果

(1) ヒアリング調査の実施 (6月29日～10月19日実施)

技術支援に関するアンケート調査 (H28.8 実施) において、公的機関に技術支援の要望があった事業体等に調査隊を派遣。(14市町)

(2) ヒアリング調査の結果

調査の結果、市町水道職員向け専門分野研修の要望がある他、別表のとおり、公的機関に対する市町からの支援ニーズがあり、現在「まちづくり技術センター」と協力しながら支援内容等詳細について協議検討中。

<支援業務等>

対 象	業 務	時 期	内 容
姫路市	施工監理	H30～H32	老朽管布設替え工事
稲美町	設計指導・施工監理	H30～	配水場更新工事 主要老朽管更新工事
多可町	(計画・設計)指導	H30～	浄水場の施設統合計画の策定
香美町	(計画・設計)指導	H30～	浄水場の電気設備更新計画の策定

2 (公財)「まちづくり技術センター」を活用した技術支援の強化

市町への技術支援を強化するため、既に下水道部門の技術支援を行っている「まちづくり技術センター」において、新たに水道部門の設置を検討

(1) 設置時期：平成30年4月 (予定)

(2) 当面の支援業務：

- ・老朽施設の改築、施設の統廃合支援 (計画、設計、積算、施工監理)
- ・市町水道職員向けの専門分野研修等の実施